

**大日本スクリーン、カタログ印刷におけるCFP認証を取得
～CO₂排出量の「見える化」で地球温暖化対策をさらに推進～**

大日本スクリーン製造株式会社(本社：京都市上京区)のメディアアンドプレジジョンテクノロジーカンパニー(社長：青木 克彦)は環境安全経営の一環として、経済産業省産業技術環境局が地球温暖化防止に向けた取り組みとして進めている「カーボンフットプリント制度^{*}」(以下、CFP制度)において、当社製品カタログへのCFPマーク使用許諾認証を取得しました。

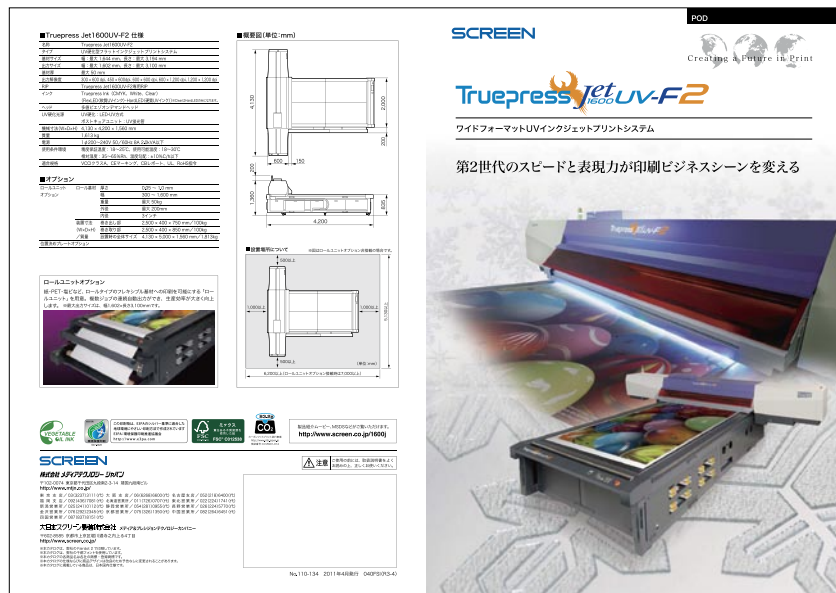
大日本スクリーングループでは早くから環境安全経営を推進し、2009年度からは同経営における3カ年計画「グリーンバリュー21」の取り組みを開始。製品の消費エネルギーの削減、生産・物流などにおけるCO₂排出量の削減をはじめとした環境負荷の低減に努めるとともに、労働安全などを加えたマネジメント体制を構築し、大きな成果を挙げてきました。

これらの活動を展開する中で、当カンパニーは2011年3月上旬に経済産業省のCFP制度試行事業において、製品カタログの印刷物の認証を取得しました。取得に当たっては、株式会社 写真化学(本社：京都市中京区/代表取締役会長兼社長 石田 敬輔)の協力の下、同社が取得した中間財(認定PCR番号PA-AD-02)の認証結果を引用しながら、原材料の調達、生産、流通、使用・維持管理、廃棄・リサイクルにおけるCO₂排出量を算出。最終財のCFP認証(認定PCR番号PA-BS-01)を取得しました。これにより、4月から当カンパニーの製品カタログにCFPマークを記載することでCO₂排出量の「見える化」を図り、同制度の本格的な普及を喚起していきます。

当カンパニーは、CFP認証の対象範囲の拡大を順次進めるとともに、当社グループの環境方針に沿って、今後も事業を通して「新しい環境社会への貢献」に努めていきます。



CFPマーク



CFPマークを記載した当社カタログ

☆ これらの画像の印刷用データ(解像度300dpi)は、下記URLよりダウンロードできます。
(www.screen.co.jp/press/nr-photo/)

●本件についてのお問い合わせ先

大日本スクリーン製造株式会社 メディアアンドプレジジョンテクノロジーカンパニー ビジネス統轄部 マーケティング・コミュニケーション課:
Tel 075-414-7610 Fax 075-417-2705 〒602-8585 京都市上京区堀川通寺之内上る4丁目

※ カーボンフットプリント制度

2008年7月に閣議決定された「低炭素社会づくり行動計画」において、「見える化」の一つとして商品およびサービスのライフサイクル全体(原材料調達から廃棄・リサイクルまで)で排出される温室効果ガスをCO₂量に換算し、表示する制度。経済産業省が試行している。(www.cfp-japan.jp)

* 当社のカーボンフットプリント対象物は次のURLに掲載されています。

www.cfp-japan.jp/info/

<株式会社 写真化学の概要>

1868年創業。以来、印刷を主事業としながらも、高度な画像処理技術を背景に、常に先端のエレクトロニクスを応用した多角的な事業を展開。近年は、メディアミックスによるソリューション提案型トータルサポート企業を目指している。

URL :www.shashin-kagaku.co.jp